

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(/)
お手至 035			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1863. 48	アヤコ <古>	アヤコ
2795. 66	ajāko <新>	damakō
3714. 96	<古> džāji	dāma
3722. 32	NR 名なしという。	
3757. 09	da ⁷ mma <古>	te ⁷ marī
4589. 83	tama <古>	i:jinago
4598. 33	šimedama <新>	kajaji
4619. 23	dzā ⁷ kūiro 柘榴 & dzā ⁷ kūiro	
4619. 29	saku <昔> zaguro <今>	
4644. 10	[[a ⁷ zuki ⁷ dama]]	ta ⁷ ntam bu ⁷ kūiro

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(2)
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4647.87	𑖇𑖅𑖇 (Ktsakun)	
4652.79	* [tantan] ... <これE用いることか一番多かった> azukidama と答えた後。 ? nan kindama と答えたか これを打消し、才三著の古った tan- tan と認めた。	azukidama
4666.42	ofitotsu [zakki] 後藤藤吉	
4695.87	[zatku]	zakun
4711.41	[dzü:südzü]	
4721.36	[kçinaŋo]	
4723.58	sinadama [古] ofidotsu <新> (いざれ)	

↓
suとす

通果と題びの語の使いわけはない)

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名	お手玉 086	(C 除いた特殊語)	(3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4724.28	oŋɛ:ki <上>	ge:ki
4724.75	[oŋjaku]	
4731.15	kji ⁷ na ⁷ ŋo <上>	o ⁷ za ⁷ mi
4731.42	[tʃu:naŋo]	
4731.85	[kçi:naŋo]	
4742.37	dzamme:st	{ tʃo:naŋo dzamme:st 新 }
4743.61	dzammesi (084 上呼の名の 遠く長に注意)	
4744.10	#otedama [dzamme:st]	浅野八三郎氏
4746.20	dama (中に西字も入れて有.)	
4753.76	gakesi (gakesi o tsukui [u] ㄱ)に使う)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記
項目名 お手玉 085		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4760.98	tsuikatsuika <small>いはいのちかたのいはいの</small> <small>tsji部分のK1に改訂(変更)</small>	ga ^{rt} tji
4772.48	esinago<少> (esinago という名は 被調査者の母の 上乗生の子である)。同席した同年輩 の人の名は 方言形として登録された)	tsakku
4773.78	tsakku<新>	isinago
4781.48	dzakkuutori (084.085 は 名目otan)	
5499.98	いしじ" 084 の 同一に別紙に	
5007.66	hajiki<古>	isinago
5508.43	kajasi<希>	ikkosa
5539.43	いしじ 中味はスズダマ	、

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	145	
項目名		(B 除いた共通語)
お手玉 086		(C 除いた特殊語) (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5575.93	odama<古> odzami<新>	
5594.02	NR F.W.L. otedama といふ語は 知ってる。T-T ² otedama と 言はない といふ。	
5595.20	sunano momme (momme ではない) の 袋 に入れる という。momme は 木箱。といふ こと ではない。	
5609.26	ɕeːhoː ɕ は 摩擦 派生。	
5613.33	otedama (英語 場面 面 での T-Fu) [ositotsu] (5年生の 孫娘 が 答へ。これ otedama より 多く 使われ たり する と 認めらる) jin 部分 H1 と 認めらる。/hi/ /si/ の 混同 地 帯 中 心。 Kat.	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(6)
お手玉 006			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5615.28	nango <新>	
5623.85	ohitotsu <ohitotsu z' ajaoru と書>	
5625.32	ナンゴ (男と女に用いる) ナンゴノメ (男性に用いる) エチカサ (古. 老人に用いる)	
5629.98	ヌヌ <古> [オシトツ] <新>	
5632.83	aja <ア=エエ アヤリマ>	
5635.48	アヤ <多> ナンゴ <少> <ナンゴノメ コナカカ ヲツツ キツメノ>	
5635.65	アヤ <共>	
5638.54	シヨシヨ <古>	オシト
5641.99	da'mma <古>	シΦudama

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は数値にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(7)
お手玉 086			

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
5642.67	NR <オクドに :しきておくれや とせかしの>	
5655.57	ナゴ<新> オイト<古>	
5656.62	ナゴ<オナマト イナイ>	
5657.73	ナゴ<古>	
5658.89	シヨシヨコ<古>	
5666.10	オナゴ<古>	オナゴマ
5667.24	ナゴ<古>	
5669.12	ofto<古>	otedama
5671.94	otedama (dammaといふ答を期待したか 女名)	
5676.52	オナゴ (オナゴに用いて)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(8)
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5677.60	# オテダマ (084 との区別を著せたいので「オテダマ」)	
5678.33	ナゴ <普>	オテダマ
5679.86	oſto otedama (茂木字入氏) ſinakko	
5681.41	otedama ! otedama z' otedama とも。	
5683.61	オテゴ <古>	オテ
5686.31	「nango ((オテ))	
5688.86	テゴ <古> オテダマ <一般的>	
5690.12	okafi (オカエシ)	
5700.28	oſitotſum <084 & 085 とは同じ<音>>	
5701.25	oſitotſum ſi 部分. allophone (変異)	oſitotſum

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に基づる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (9)
項目名 お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5702.07	memejko (この地方では ofitotsu ともいう。)	
5702.52	ofitotsu <084と085は同じ<言う>	
5712.70	NR [tjakki]	
5740.43	オシトワ……シハ H1 と見分す(宝量) イナコ……<古>	
5741.25	oʃju ^(*) naʃjo 別の被調査者 oʃ odedama <新シ> ʃiʃinaʃjo <古> という名を得た。	
5741.66	<?> ogitotsu	
5760.24	oʃʃiʃe [*] *三巻は naʃnaʃjo というの被調査者は承知せず。	
5780.57	oʃinaʃko <古>	otedama

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(10)
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5781.22	NR. はいりか不明	
5791.23	ojitoko 分布のみ見2. OHITOKO と見.	
5791.68	temba [otemba]	
5792.02	oteme eは狭ue	
6339.44	シマシマ [シマ-オシマシマ 井田-ゴス" 川越-14502]	
6383.77	<音> oSara	
6384.25	NR 豊田町(山南接子)のオサラ城工人口< [oSa'ra]	
6385.98	<ヒラ? 思いませぬ>	
6394.43	オサラ (084E0 281/2L)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は設密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記	ページ
項目名 お手玉 085		(B 除いた共通語)	(11)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6396.08	? ... <知らない> [ogitotsu]	
6402.94	チヤマ (チヤ = 有知)	
6413.29	ko ⁷ pu <古> ← コフ (室員)	o ⁷ sara
6417.14	ifinango (石でなぐて イシナゴという)	
6420.34	コビトエシ (小人石)	
6424.89	o ⁷ te ⁷ dama <替>	o ⁷ dza ⁷ mi
6427.40	kobo 084と別名はない	
6429.61	イシナゴ <替>	イシヤミ
6429.65	オシヤミ <新> イシナゴ <古替>	
6440.25	オシヤミ [新]	92
6448.61	オシト <古>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	(12)
項目名		(C 除いた特殊語)	
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6453.64	イコジ <普> オシマミ <希>	
6457.18	トキキートンキレ イナンゴー イシナンゴ (室員)	
6463.38	オシマムームエンと根石 (室員)	オヒト
6470.11	誘 オzami	
6482.52	oitzi [瀬戸部落では zjami] 紹介者様	
6482.75	tekidama <tekidama sijo:ja のおぼしにい>	
6488.85	ウーテン —... ウーテン	
6495.18	odzami [新?]	
6497.00	ozami ozami de temaru sitoruu.	
6498.93	ozami (今)	
6458.08	イイコ <古> スズ'クマ <古>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(3)
お手玉 ORS			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6500.88	ozami <新>	
6501.92	イシナフ (84) と 284 しんい	
6508.06	ナナマ — ナナフ	
6508.74	<古> オシマシ	オナマ
6510.65	クニイ <ヤマ>	オシマシ
6517.77	<共> オシマシ	オナマ
6522.03	ナナフ オシマシに ついて、オナマに ついては 同称の呼び方 が有る。	
6523.54	Kommedama <dama は 略されることが多い>	
6526.08	? オナマ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ B 除いた共通語 C 除いた特殊語 (14)
	145	
項目名		
お手玉 085		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6529.88	odzami <古>... <昔. 子供の時代にはこの音が、 今では otedama という >	otedama
6532.93	オシマ × 084 と 081 なら	
6542.58	いっつコ (最古) オシマ (古) オテマ ○いっつコは 今は全く用いない。被調査者の子供の頃。 お祖母さんか 時々使ったとのことである。 ○84 と 91 間には 081 は みえられぬ。	
6546.73	ojito [ittsaku と云った.]	
6547.09	ojitotsu [小さいときは ogiroidama と云った。 少し大きくなるとかゝら ojitotsu と云うようになったと思ふ]	
6549.69	odzami <新>	tsumidama

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での括弧は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(15)
お手玉 086			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6551.52	オシツクノ <あすきエ入ル>	
6551.77	ozami (084と085の284ナシ)	
6552.46	ofito (084と085と0284ナシ)	
6552.90	ozami (084と085と0284ナシ)	
6553.22	oitfi (084, 085 共に同属)	
6553.47	tentfan <多> nanatsuko <少>	
6553.52	oitfi (084, 085 284ナシ)	
6553.99	tentfan oitotsu (084と085と0284ナシ)	
6556.03	[ofito]又[ofito] (調査の時、被調査者に思い 284の284? 誰にハナキテ連絡があったらE〔〕に示す。 本人自身で思いはしたのかどうか、ハナシないで一応 [〕Eつけはことにする。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特異語)	ページ (18)
項目名			
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6559.67	odzami [私の方 [oci:] とい]	
6562.48	テンヤン } < 同いニエはてす > テンヤン }	
6565.17	N.R. [osara] < 私部落の女子は 両方ニ入道 をしながら >	
6565.22	イシヤン" (084と 284にL)	
6566.51	odzami < 084に同い > (084と 284に2つは. 別の284の時. 084の方 ~ suru と書く.)	
6567.79	< 今 > o'zami	
6568.13	NR (調査後. 610老人(土着)に 1つだけ. odzami otedama (新) とい 解を証 (答)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(17)
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6571.34	moitji (アテトは「モイフ」.)	
6571.63	ogito 2og 12f との中間音。	
6572.04	ozamu' <少> mu' 部分を N に入れる (室員) tentʃan <多>	
6573.71	oikko (084と085も同音形.)	
6574.52	okojaru (084と085の間に区別はない.)	
6575.40	[osara'e]	
6575.82	?ozamma [ozammi]	
6577.71	#ozami (-は +. - の -)	
6577.86	ozami <新>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(18)
お手玉 086			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
65 82.73	いんじん <古>	ナナコ
65 83.41	oikko <古> ozami <新> (084と085とは別に区別しない。)	
65 83.45	tamotori 084と085と区別なし。	
65 86.32	ozami (- は + a -)	
65 87.42	オサラ <此の地方では砂を入る>	
65 91.81	オサラ <少い>	
65 93.30	ma'ri <古> 草子作つたにちあ	te'mmari
66 00.97	ifidama <azukiを入る ifidama>	
66 03.82	オマ (オマは自然と会話中にオマで記録) マ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(19)
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
66 04. 98	テダマ <古>	オシヤアミ
66 06. 35	ote'dama <遊むにやるときは [ohi:to] のおに 言てやせ>	
66 07. 84	Onayko <おんなに教えるに [qi:fu:otōru] とい>	
66 11. 68	ifinayo <石を入るに 作らる>	
66 20. 53	tedama otekko <両方とも昔の使った>	
66 21. 94	odama <希>	odamma
66 25. 17	ozammi 新	ozamme
66 30. 43	ote'kko [古]	oza'mi
66 30. 58	odzami <古> <昔は(子供の間) odzami tsunjidama といったか 石 tsunjidama と字が互いになった>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	(20)
項目名		(C 除いた特殊語)	
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6631.53	odamma 上	damma
6651.32	odanma <古>	otedama
6655.87	i'ko <今は見かけない>	
6665.01	ozami 新	
7229.75	<?> otedama	
7248.15	otedama [新?]	
7258.82	[ogito]	
7266.60	temal (語尾 別台音的)	
7302.87	kireno isinago <キレノイシナゴ>	
7303.29	ozami <紙芝居など漫画等として遊ぶ>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145		
項目名		(B 除いた共通語)	(2/)
お手玉 085		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 03. 61	oſitōtsui si 部分 e /hi/ と解する. kat.	oza mi
73 04. 26	[ikku:] (毒)	NR
73 11. 68	ozami (音)	iſi nāgo eſi tōtsui
73 12. 11	ſi i rōi (捨いの音転)	
73 13. 68	mutsui (敷かたつたかた) (oſedama は手摺のことだと答う)	
73 20. 59	Zap:u: 単独には使わない。 Zap:u: suru } の格には使う nosu: }	
73 24. 47	oſedama? (女お座りな? 良く知らん)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	(22)
項目名		(C 除いた特殊語)	
お手玉 086			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7336.71	otedama (?) (方言?) かどうか疑わしい?)	
7338.55	tentjan <新> (tentjan senka? えいじ)	itfidori
7339.27	tentjan <tentjan mot:otuka? のまじり 使>。	
7349.07	tama <tama tsukukuru えいじ。>	
7354.23	オシヤ X <新>	イシナゴ
7357.31	temari ⁷ ko (オシナゴ, イシナゴというか 両 互に は ぶつら)	
7362.42	<〔トヤキ〕>	オシタマ
7362.67	オシヤミ <新>	オシト

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並ぶ。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
	145	
項目名		B 除いた共通語
お手玉 086		C 除いた特殊語 (23)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 63. 12	オナナ	ナゴ
73 73. 56	シヤメ (優)	オシヤメ
73 73. 99	オシヤメ < イシゴは オシヤメの代りに石ころを用いる場合 その石を イシゴ という >	
73 75. 30	[toriko]	ozami
73 81. 47	オシヤメ [現地の古くからの形は ヒホガマ オイコガマ であり、オシヤメは 余所から流入した 語である]	
73 81. 97	< ? > オシヤメ	
73 91. 94	ソレソレ オコイ	ヤケ
73 92. 94	オシヤメ (新・着)	シヤメ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(24)
お手玉 086			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 95. 09	ozami (遊ぶも、それそのものと同じ)	
74 00. 15	ozjami (遊ぶ方と品物ととに ozjami とい ゆである。)	
74 04. 56	ozjami <新>	isinaŋgo
74 12. 26	susuro [新]	
74 12. 31	isinago (道県にも使う。084と同じ語形である。)	
74 40. 72	tentŋan <tentŋan mot:e koija>	
74 50. 20	itŋidori (ozamiという人もある。32年調)	
75 00. 43	††† <多い> オサヲ <少ない>	
75 01. 14	オヒトヲ <多い>	†††

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(25)
お手玉 085			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
75 02. 91	オナナコ	
75 10. 18	ナナコ <多々.>	
75 11. 66	ナナコ → <=シカ方 多々.>	オナラ
75 13. 15	誘 「odzami	
75 14. 21	ozami <新>	otedama
75 33. 11	オナナマ <新>	オナラ
83 00. 80	シトシタ <希> <若い年齢には普通 用いられる形>	シタ シタミヤ
83 00. 87	ikkozo <希・新> <子供の時はマヒと呼んでゐた>	
83 01. 76	# <?> シタニシタ	
83 02. 91	<?> オナナ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は最密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(26)
お手玉 086			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8303.47	$\left. \begin{array}{l} \text{シヤアコ} \\ \text{シヤアコイシ} \end{array} \right\} \text{SYSKO (宝真)}$	
8306.42	ikkjo nikkjo (珍しい語形がある)	
8312.33	ifinago <古>	oçitotsu
8315.89	tšegi <遊水も 名も同じに言う>	
8341.46	izi nago (イシゴの訛り。シロコチと濁る傾向 薩南地方)	
8342.51	tšotogo <古>	otedama
8345.74	itšimonko <遊水も 名も同じに言う>	
8355.23	itšikoitsi <遊水も 名も同じに言う>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () ()は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名	086	(C 除いた特殊語)	(27)
お手玉			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
83 62.34	torodo [稀]	tedama
83 72.87	dzungata <ズンカラという朝実を中に入れる>	
83 73.08	tedama <新>	
83 73.43	tedamabukuro (奥向文に盛か去30's かわれて 答えたか)	(K) maju:
02 37.79	ogitotsu <今頃子供は tedama といふ>	
12 11.69	utidama 新	
12 13.76	utidama [古] utedama	
12 31.72	t'amazokori <?>	
12 42.26	[to:re:nizu:]	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記	ページ
項目名 お手玉 086		(B 除いた共通語)	(28)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1242.72	NR <知はぬ>	
1257.27	NR <知はぬ>	
1261.01	otedama 新	
2067.52	otedama <若人か いう>	
2076.98	NR <英語を 知る、オテダマと いう>	
2085.69	utidama <?>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名	085	(C 除いた特殊語)	(/)
お手玉			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
2700.48	オテヤマ〈新〉	アヤコ
2734.05	オテヤマ〈新〉	アヤコ
5567.46	〈英〉オテヤマ	オテヤマ
5597.78	〈英〉オテヤマ	#オシヤマ
5602.99	otedama 〈子〉	tama
5625.32	オテヤマ (見)	ナンゴ" (見) ナンゴヤマ (見) エカヤ (古, 老人の用)
5638.54	オテヤマ〈新〉 〈オシヤマと同程に使用〉	オシヤマ ション ション 〈古〉
5642.17	otedama 〈新〉	aja
5657.73	オテヤマ〈新〉	ナンゴ" 〈古〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記	ページ
項目名 お手玉 086		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5658.89	オテマ <新>	シヨシヨコ <古>
5667.08	オテマ <新>	テレコ
5667.24	オテマ <新>	ナンコ <古>
5676.28	otedama [新]	ʃi:ɸu:
5699.42	otedama <新>	nakko
6383.77	<今> otedama	<昔> o'sāra
6395.61	otedama <新>	oʃitotsüi
6407.43	オテマ <共>	イテレコ
6413.43	otedama <新>	tʃoko kobii
6423.75	otedama <上島、昔の3ヶ所の方言の語形を記す>	kobu

- [5742.65 (新) odedama oftozui ofots
- [5772.00 (新) odedama oftodzui

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記	ページ
項目名 お手玉 086		(B 除いた共通語)	(3)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6448.61	オテダマ <新>	オシト <古>
6458.08	オテダマ <新>	イイチコ <古> スズダマ <古>
6508.06	<英> オテダマ	ナナマ — ナナマ
6592.10	オテダマ <英>	オイチコ
6621.34	上 otedama	odama
6623.28	オテダマ <英・上>	オシマミ
6631.69	otedama 新	odamma
6655.97	otedama 新	ōzami
7401.60	otedama <上>	ozami
7402.47	otedama <上>	ozami

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記
	145	ページ
項目名		[B 除いた共通語]
お手玉 085		[C 除いた特殊語] (/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3702.89	<古> tʃanarakō	ajako
4710.18	zu:suidama	dama
4783.74	tamendama <tamendama は 子どもとき使った>	tʃakku
5527.94	ʃittʃoko <希>	odzame
5815.28	agedama	naygo <新>
5674.11	oniyko	okaesi
5742.65	<新> odedama	oftozii oftots
5772.00	<新> odedama	oftodzii
6428.13	イッソホコ <古希>	イサアラ
6428.26	イッソホコ	イシナンゴ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	145	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(2)
お手玉 096			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6429.15	イナ=ス? <古>	イナゴ
6436.33	# dango	[nango]
6459.87	オンバラ <希>	イナゴ
6489.01	オナナフ <希>	イナゴ
6491.49	hi:ko oh:ko	イナゴ
6500.88	otjaboko (別に調査した被調査者は isinago という)	ozami <新>
6526.08	?オシゴ?	?オシゴ?
6533.31	オシゴ <古>	オシゴ
6539.60	opuriko <?> ... 注: 答えない? 嫁女に似た。 ... 誤り? オシゴでもなくという。	# [ozami]

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記 ページ
項目名 お手玉 085		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6556.03	NR	[oçito]又..[oçito] ()内は後日回答。詳しくは 084記記及び085A記記。
6567.79	<昔> do'ntsum	<今> o'zami
1575.40	NR	[osara'e]
6577.86	dontsubaki	ozami <新>
6591.81	い、コラシヨ <多い>	オラ <かい>
6595.90	tamadori <新>	oçitotsu
6665.01	ko:to:	ozami 新
7258.82	NR	[oçito]

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号 145	A 普通注記 ページ
項目名 お手玉 085		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7303.75	ku riko	oŕi tō tsu
7309.37	[çikinoko]	ozami
7322.79	o te a ge	oŕi tō tsu
7324.96	ōm bāra	itji itji kō i
7332.97	(B) ik:i	(新) jinodoma
7342.10	mii kjo	ozame
7342.12	itj:in riki suru	<ifinago とはい>
7353.51	トキノ	トキン
7385.61	[sakaŕaka]	nago
7501.14	11コ 	トキノ <多い> ナノ

